

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名	中心市街地活性化推進事業		担当部署	経済建設部 商工政策課		
総合計画体系			根拠法令計画など	中心市街地活性化法・都市計画法・大店立地法・鳴門市中心市街地活性化基本計画		
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成	12年度
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なんと			終期	未定
(小項目)		市街地				
施策	2	活気に満ちた市街地の形成				
基本事業	2	市民参加による中心市街地のにぎわい創出				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	中心市街地 商店街や商工団体と連携し、団体が主体的に取り組むまちづくりへの支援を通じて、中心市街地の活性化を図り、各事業所の所得の向上を促進する。														
事業計画	30年度に何を計画していたか	・鳴門商工会議所、大道商店街振興組合と連携し、「100円商店街」、「納涼市」の開催を通じて中心市街地の活性化を図る。 ・鳴門商工会議所青年部によるイベントを開催														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中心市街地での事業実施回数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位	中心市街地での事業実施回数	4	4	4	4	4	件
指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位										
中心市街地での事業実施回数	4	4	4	4	4	件										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	・大道商店街にて「100円商店街」(2回)・「納涼市」を開催し、商店街に立ち寄る機会を作った。 ・鳴門クリスマスマーケット2018関連事業として、「鳴門市巡回スタンプラリー」を開催した。					
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1						
	2						
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	中心市街地での事業実施回数	5	4	-	-	-	件
	目標達成率(実績/目標)		100.0	-	-	-	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況		計画どおり			

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成30年度	当初予算額	0	0	0	0	1,200	1,200
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	1,200	1,200
		決算額	0	0	0	0	970	970
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)		総人件費		総事業費
		0.3	0.0		2,196		3,166	

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	1,443	970	700	700	700
	うち一般財源	1,443	970	700	700	700
	人件費	2,170	2,196	2,196	2,196	2,196
	総事業費	3,613	3,166	2,896	2,896	2,896

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		中心市街地である商店街に人を呼び込むイベントを実施することで、一定のにぎわいの創出に寄与した。
	効率性	B:概ね効率的だった		鳴門商工会議所へ委託することにより、市内事業所との連携が図られ、効率的な事業実施に寄与した。
②成果に対する評価	指標名	中心市街地での事業実施回数		中心市街地での事業実施回数として目標を達成することができた。
	目標	4	件	
	実績	4	件	
	評価	B:概ね目標を達成できた		
③総合的な評価		B		各事業の実施により、中心市街地のにぎわい創出につながっているが、効果が持続しない。そのため、事業のあり方や内容を見直す必要がある。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	中心市街地活性化事業は、市民に親しまれている事業であるが、毎年同じような事業で、目新しさが薄れてきている。鳴門商工会議所や大道商店街振興組合などの関係機関の自主性や主体性を尊重しながら、新たな視点、考えに基づいた事業を検討していく必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度	・大道商店街において「100円商店街」、「納涼市」などを開催			
	R2年度	前年度の実施内容・結果を基に新規事業等も視野に見直し、実施する。			